

みずほCustomer Desk Report 2025/05/29 号(As of 2025/05/28)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	144.07
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	144.14	1.1337	163.36	1.3515	0.6448
SYD-NY High	145.08	1.1345	163.88	1.3522	0.6454
SYD-NY Low	143.86	1.1284	163.13	1.3450	0.6410
NY 5:00 PM	144.86	1.1293	163.57	1.3470	0.6426
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,098.70	▲ 244.95	日本2年債	0.7500%	0.0200%
NASDAQ	19,100.94	▲ 98.22	日本10年債	1.5100%	0.0500%
S&P	5,888.55	▲ 32.99	米国2年債	3.9912%	0.0157%
日経平均	37,722.40	▲ 1.71	米国5年債	4.0609%	0.0285%
TOPIX	2,769.51	0.02	米国10年債	4.4743%	0.0297%
シカゴ日経先物	37,885.00	▲ 490.00	独10年債	2.5470%	0.0140%
ロンドンFT	8,726.01	▲ 52.04	英10年債	4.7255%	0.0590%
DAX	24,038.19	▲ 188.30	豪10年債	4.3410%	0.0250%
ハンセン指数	23,258.31	▲ 123.68	USDJPY 1M Vol	11.16%	▲0.60%
上海総合	3,339.93	▲ 0.76	USDJPY 3M Vol	10.82%	▲0.47%
NY金	3,287.48	▲ 13.39	USDJPY 6M Vol	10.67%	▲0.30%
WTI	61.84	0.95	USDJPY 1M 25RR	▲1.64%	Yen Call Over
CRB指数	293.26	▲ 1.49	EURJPY 3M Vol	9.13%	▲0.34%
ドルインデックス	99.88	0.35	EURJPY 6M Vol	9.43%	▲0.28%

東京	東京時間のドル円は144.14レベルでオープン。オープン後にはスポット末日のフローが先行し、143.86を付ける場面があったが長続きせず。仲値後にかけては本邦40年債入札への期待感の中、144.77まで上昇。ただ、本日の入札が軟調な結果となったことを受け、上値が抑えられると144.37レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ドル円は144.37レベルでオープン。月末スポットのドル売りフローの影響で一時144.00まで下落。その後は徐々にドルが買い戻される展開に、ドル円は144.63まで反発し、結局144.43付近でニューヨークに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は米金利の上昇を手掛かりにドル買いが優勢となり、心理的節目の145円台を突破し、145.08まで上昇。午後は堅調な米5年債の入札結果が上値を抑え、144.80付近まで反落し、144.86レベルでクロス。一方、ユーロドルは特段注目の経済指標発表が無い中、米金利の上昇を背景としたドル買いがお重しとなり、1.1284まで下落する軟調な推移。午後は1.1290付近で動意乏しい推移が続き、1.1293レベルでクロス。

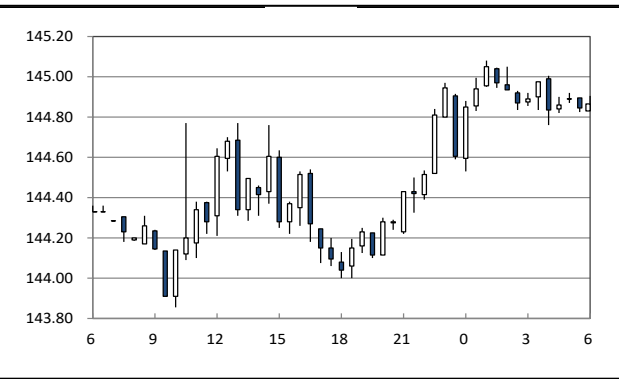
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月28日	09:00	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	コロナ禍が米消費者のインフレ認識を変えた	
	10:30	豪 CPI(前年比)	4月 2.4%	2.3%
	10:30	豪 CPIトリム平均値(前年比)	4月 2.8%	-
	15:45	仏 PPI(前月比/前年比)	4月 -4.3%/-0.8%	-

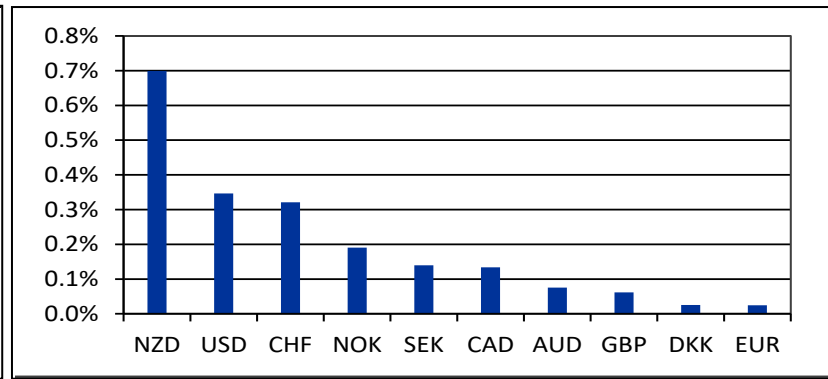
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月29日	21:30	米 パーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	-	-
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	1Q S -0.3%	-0.3%
	21:30	米 個人消費	1Q S 1.7%	1.8%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	24-May 230k	227k
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	4月 -1.0%	6.1%
5月30日	05:00	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	144.40-146.30	1.1200-1.1350	163.00-165.00

【マーケット・インプレッション】

本日のドル円は底堅い推移を予想する。早朝に発表された米半導体大手の予想を上回る業績見通しは、株価上昇とともにドル円相場のサポート材料となりそう。翻って、本日は米国、EU間の通商協議が予定されている。上乗せ関税の発効期限である7月9日まで1日おきに協議の場が設けられそうで、交渉妥結への期待感の高まりそうから、こちらもドル円相場を下支えするだろう。ただし、市場が中国同様、交渉が順調に進展すると期待する中で、交渉難航との報道があれば水準的にもドル売りが入りやすく、上値を抑える要因となりやすい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。